

アジア・アフリカ法セミナー -アジア・アフリカ法研究における 法学と人類学の架橋-

アジア・アフリカ法研究における法学と人類学を架橋しつつ、アジア、アフリカ法の現状や課題について検討します。

科研費基盤研究(C)「アジア・アフリカ諸国における『法の支配』をめぐる問題の法人類学的検証」

日時: 2024年3月16日(土) 13時30分~18時00分

会場: 長崎大学文教キャンパス総合教育研究棟3階31講義室

13時30分~14時05分 河村 有教准教授(長崎大学, 法学)

「アジア・アフリカ法研究における法学と人類学の架橋」

14時05分~14時45分 石田 慎一郎教授(東京都立大学, 社会人類学)

「人類学、地域固有の方法、アフリカ法のリステイトメント: ケニアでの共同生活を通じて学んだこと」(ケニア)

14時45分~15時20分 Adrian Jeff Mahasi(長崎大学大学院, 法学)

「ケニアの刑事事件における伝統的紛争解決について」(ケニア)

休憩 15時20分~15時25分

15時25分~16時05分 中空 萌准教授(広島大学, 文化人類学)

「『自然の権利』をめぐる法の生成: 文化人類学の視点から」(インド)

16時05分~16時45分 高野 さやか准教授(中央大学, 法人類学)

「『法と感情』研究と文化人類学との接続可能性」(インドネシア)

16時45分~17時25分 森 正美教授(京都文教大学, 文化人類学)

「フィリピンの多元的法体制におけるムスリム社会の課題」(フィリピン)

17時25分~18時00分 渡辺 優樹(長崎大学大学院, 法学)

「イスラエル軍によるパレスチナ人の住居破壊をめぐる法の課題」

【問い合わせ】

多文化社会学研究科・多文化社会学部
河村研究室

Mail: kawamura*Nagasaki-u.ac.jp

上記「*」を「@」に変えて送信をお願い致します

【会場へのアクセス】

JR長崎駅から路面電車:
(赤迫行き) → 「長崎大学」下車

※当日は公共交通機関を使ってお越し下さい。

